

事業番号	53
------	----

平成24年度事業評価シート（平成23年度事業の評価）

1. 事業の概要

事業名	母子保健事業			担当課	健康増進課
事業期間	開始年度	～	終了予定年度	担当係	母子保健係
総合計画	めざすまちの姿	2 ふれあいあふれる、はつらつとしたまち			
	目標	② 疾病の予防と早期発見に努める			
	成果指標		中間目標 (H27)		最終目標 (H32)
予算区分	一般会計	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	2 目 健康増進費	
	細事業	131 母子保健費			
位置づけ	関連計画	次世代育成支援行動計画			
	根拠法令	母子保健法			
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> その他				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部又は全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> その他（				
対象(誰のため)	<input type="checkbox"/> 全市民 <input checked="" type="checkbox"/> 特定の市民 <input type="checkbox"/> 特定の団体 <input type="checkbox"/> その他 妊婦・乳幼児				
事業の目的 (何のため)	・身体発育や精神発達の確認、異常の早期発見をし、個々にあった相談や療育につなげていく。 ・母親の育児不安を軽減し、健全な育児ができるようにする。個々の成長発達に合わせ、適切な相談が受けられるように支援する。				
内容(概要)	・母子手帳の交付 ・妊婦健診（14回）【医療機関へ委託】 ・妊婦講座（2回/月） ・お母さん教室（6回/年） ・不妊治療費補助 ・赤ちゃん訪問（全戸） ・乳児健診（4.10か月児健診）【医療機関へ委託】 ・離乳食教室（1回/月） ・すくすく育児教室[7～8か月]（1回/月） ・1歳6か月児健診（1回/月） ・2歳児親子よい歯教室（2回/月） ・3歳児健診（1回/月） ・育児相談（1回/月） ・ちびっ子相談[心理発達相談]（24回/年） ・ことばの相談（1回/月） ・ちびっ子教室[療育教室]（1回/月） ・地域子育て支援システム連絡会（6回/年）				
これまでの改善・見直しの状況	H16.10 湖西市地域子育て支援システム連絡会設置 H21.4 妊婦健診が、5回～14回補助される。 H21.4 里帰り等妊婦健康診査費補助開始 H23.4 特定不妊治療費助成制度開始				

2. コスト

(単位:千円)

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度事業費
事業費	予算	56,672	62,009	60,257	(内訳)
	決算	53,388	53,800		
財源内訳	国庫支出金	406	376		物件費 47,724
	県支出金	14,921	14,269		(委託料・旅費・需用費・役務費)
	地方債				補助費等 6,076
	その他				(報償・負担金、補助金及び交付金)
	一般財源	38,061	39,155		
職員人件費	22,424	30,071	27,777	人工	4人

3. 事業の評価

事業の実施状況

活動指標	内容	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	達成率
			目標	実績	目標	
	乳児健診(4か月児健診)の実施	%	—	90	90	109%
			82.7	98.5		
	乳児健診(10か月児健診)の実施	%	—	80	85	109%
			71.7	87.5		
	すくすく育児教室の1子参加率	%	80	85	85	86%
			83.9	72.7		

実績・改善	平成23年度活動内容	<p>○母子保健法により、健康な母体づくりと児の健全な発育を促すことを目的に、妊婦・乳児・幼児の健診と相談・教室を行った。</p> <p>○母子保健相談指導事業…母子手帳の交付と妊婦講座 母子手帳交付数529冊、妊婦講座受講者数 247人、育児相談 毎月1回 年12回実施した。</p> <p>○健診事後の要指導者と相談の希望のある方に相談を行った。相談者数 乳児 延べ352人 幼児 延べ184人 合計 536人</p> <p>○母子栄養管理事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・離乳食教室…第1子と希望者を対象に年11回実施した。参加者 190人 ・すくすく育児教室…第1子と希望者を対象に年12回実施した。参加者 260人 ・お母さん教室…第1子の妊婦と希望者を対象に年6回実施。参加者108人 <p>○妊産婦乳幼児訪問指導事業 保健師による乳児の家庭訪問を行った。 訪問対象者数 507人 訪問件数 延507件</p> <p>○妊婦乳児健康診査事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦健診(初回、2～14回) 実施人員 6,138人 ・乳児健診(4・10か月) " 988人 ・特定不妊治療費助成事業 16組 <p>○健診事後指導事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ちびっこ教室…発達に心配のある幼児とその保護者を対象に年12回実施。参加者数 延 141人 ・ちびっこ相談…幼児健診にて発達に問題のあった幼児に対し、心理判定員による発達相談を年24回実施。利用者 延べ93人 				
	課題・問題点となった事項	<ul style="list-style-type: none"> ・初妊婦の受講率が低く(66.5%)、参加者同士の交流の時間がない。 ・10か月児健診(71.7%)は、4か月児健診(82.7%)に比べて受診率が低い。健診のPR不足である。 ・第1子の母親の参加率が低い。(離乳食教室:78.1%、すくすく育児教室:70%) ・育児相談は、新規参加者が少ない。育児相談PR不足である。 ・健診事後指導を実施した子が、継続的に療育していく場が少ない。 				
	どう対処したか	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦講座や窓口での丁寧な説明。特定妊婦(ハイリスク妊婦)への訪問等、指導の強化をした。 ・赤ちゃん訪問で説明をした。離乳食教室やすくすく育児教室で啓発をした。未受診者へのはがきの郵送や電話がけをした。 				
	改善点	各教室、健診等の参加率を上げるため、不参加者に対してはがきや電話で参加の呼びかけをした。他課と連携し、継続的に療育していく場の提供ができるよう企画をすすめた。	効果額	H24-H23	(千円)	

自己評価	事業目的の達成状況	4か月健診に比べ、10か月健診の参加率が低い。今年度から、健診の予診票を赤ちゃん訪問時に配布するようにしたところ、啓発にもつながった。教室等で健診の呼びかけをしていきたい。			
	※必要性事業を廃止・休止したときの影響	法的根拠のある事業も多く、子どもの成長過程の中では、ポイントとして外すことが出来ない事業が多い。保護者へのサポートや、児の健全な発達に影響する。			
	判定	A継続	より一層の充実を図り実施	事業主体	湖西市
	判定理由	市民からの要望も多く、満足度が高い評価も聞ける			
今後の方向性	湖西市の母子保健事業のPRと教室への参加の啓発を積極的にしていく。				